

# 施工時のポイント



## 接着塗工について

- ① マグウォールは厚みがあり重いので、貼り修正するために接着剤は原液でなく希釈を推奨しています。

※プラゾールSS(推奨)と、でんぷん糊(ルーアマイルドなど)を、9:1で希釈します。

- ② 施工環境により、糊付け後の接着剤乾燥が速いので注意してください。



## 貼り付けについて

- ① マグウォールスクリーンの表面材質はPETフィルムなので、折り曲げると修復できません。

※マグウォールは他素材ですが折れ曲げ後の復元ができません  
貼り付け時は2人作業を推奨します。

- ② シート始まり側は仮止めするか作業者が押さえる事を推奨します。
- ③ シート終端側の貼り付け時にシートがまくれて折れる事に注意してください。

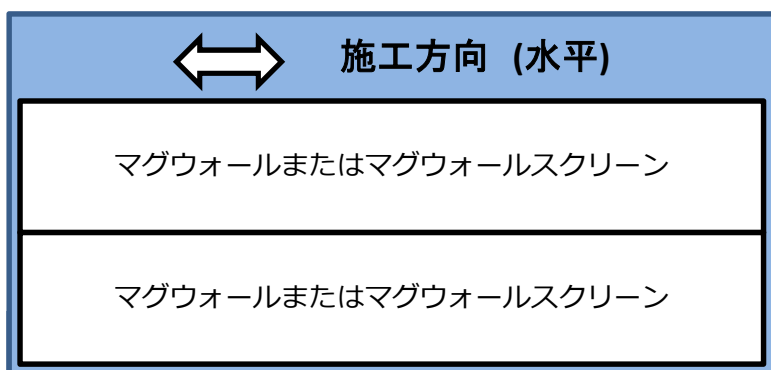
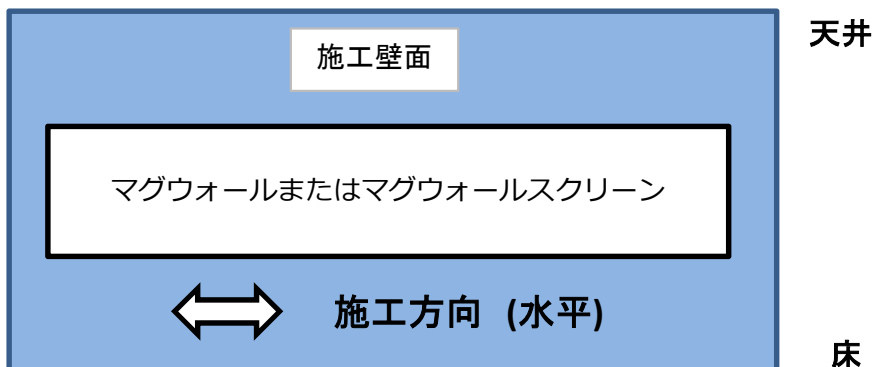


- ④ 刷毛、ヘラなどで空気をシート内部から外側に追い出すようにしてください。

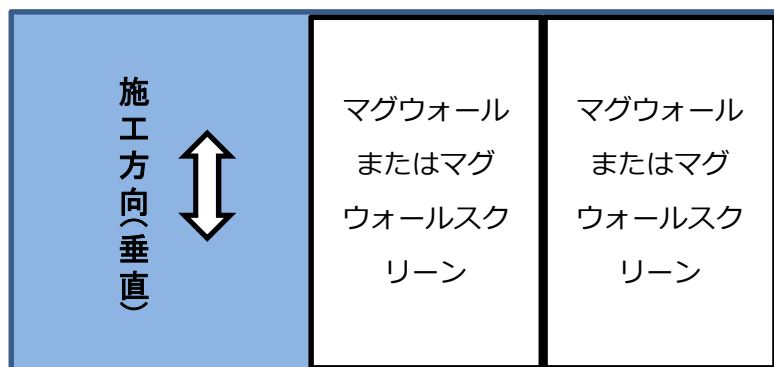


**!** 壁面の貼り付け方向について

① 「マグウォール」、「マグウォールスクリーン」は重く、折り曲げが出来ないので施工面積が大きい場合は、縦貼りも推奨します。



施工現場にあわせて、施工方向を選択してください



## ジョイントの重ね貼りについて

- ① シートのジョイントは、重ね貼りを推奨しています。
- ② シートあわせ箇所に筋(すきま)が出ますので、マーカの消したインクかすが入り込みます。  
市販品の見切材やジョイント材のご使用で、筋を隠すことができます。



※ その他の注意点は、「施工要領書」を参考にしてください。

**タキロンシーアイ株式会社**